

ボージョレ解禁を前に、発売の準備が進む  
いちいりカーズ酒蔵の店内＝17日、福島市



# ボージョレ・ヌーボー解禁

自宅向け需要喚起、2000円台中心

フランス産ワインの新酒「ボージョレ・ヌーボー」が十八日午前零時に解禁された。新型コロナウイルス流行で飲食店向け販売が減る中、各社は自宅で飲む人向けの需要を喚起し、販売底上げを狙う。価格は二千円台が中心。

今年は一糖と酸のバランスが良く、果実味のある味わいになっている」（ボージョレワイン委員会）という。メルシャンによると、フランスから出荷されるボージョレの約半数が日本に輸入される。

県内でも発売準備

県内のスーパーマーケットや酒店では十七日、「ボージョレ・ヌーボー」発売の準備が進められた。福島市のいちいりカーズ酒蔵は、ワイン初心者から愛好家まで楽しめるよう

と話した。同店ワイン担当の加藤桂子さんは「今年フレッシュな味わいに仕上がっている。ぜひ楽しんでほしい」と話した。

と話した。